

こどもの健診・教室

園子育て世代包括支援センター
☎0978-64-2525

健診

＜杵築地域：杵築市健康推進館＞

●2歳児歯科健診

対象：平成26年10・11生まれ
5月25日(木) 13時～13時30分受付

●3歳児健診

対象：平成25年10・11生まれ
5月26日(金) 13時～13時30分受付

＜山香・大田地域：山香庁舎3階＞

●4・5か月児健診

対象：平成28年12月・平成29年1生まれ

●1歳6か月児健診

対象：平成27年10・11生まれ

●2歳児歯科健診

対象：平成26年10・11生まれ

●3歳児健診

対象：平成25年10・11生まれ
5月11日(木) 13時～13時30分受付

教室

●すくすく広場

対象：概ね1歳未満の赤ちゃんと保護者
5月19日(金) 10時～12時
場所：cha-cha(中央子ども園)
内容：「身体計測・育児相談」

●わいわい教室 **新規要予約**

対象：障がいを持つお子さんの保護者
5月15日(月) 10時～12時
場所：杵築市健康推進館

●ママパクラス **要予約(5日前)**

対象：出産を控えた妊婦さん、そのご家族
6月11日(日) 9時30分～12時
場所：杵築市健康推進館
持ち物：母子健康手帳・飲み物

第26回 杵築市子育て教室 熱を出した子どもがけいれんしたら、 あなたはどようする？

とき 5月2日(火) 13時～13時30分
ところ 山香病院健診センター
2階会議室

講師 市立山香病院 総合診療科・小児科
いわさき ともひろ
岩崎 智裕 先生

児童扶養手当・特別児童扶養手当の額が改定されました

平成29年4月分から、児童扶養手当・特別児童扶養手当の額が次のとおり改定されました。

【児童扶養手当】

全部支給額(月額)・・・42,290円
一部支給額(月額)・・・42,280円～9,980円

【特別児童扶養手当】

1級(月額)・・・51,450円
2級(月額)・・・34,270円

※受給者の方には、文書にてお知らせいたします。

☎子ども子育て支援課 ☎0977-75-2408



子育て支援サイトが
新しくなりました!

アプリでお子さんの年齢に
応じた情報をお知らせ!

育児を応援する行政サービスガイド
MAMA FRE
ママフレ
<http://kitsuki-city.mamafre.jp>

子育てに関する届出や
制度などの
行政情報

困ったときの
相談窓口を
紹介

親子で
楽しめる
イベント情報

いざという
とき役立つ
病院などの
連絡先

子育て応援アプリ
「子育てタウン」

App Store
からダウンロード

Google Play
からダウンロード

みんなあつまれ!
児童館 5月

山香 ☎0977-75-2223

うたあそび
■5月19日(金) 10時～10時30分
■5月20日(土) 13時30分～14時

むかしくらぶ
■5月19日(金)
10時30分～11時30分

おはなし会
■5月23日(火) 14時30分～15時

工作あそび
■5月24日(水) 15時30分～

杵築 ☎0978-62-6250

見てみよう、やってみよう!
■5月13日(土) 10時～11時30分
「大きなしゃぼん玉を作ろう」

わくわくクラブ
■5月17日(水) 10時～11時
対象：親子・未就学児等
「3B体操」

「第2次杵築市総合計画」を策定しました

計画の期間等・・・8年(前期:3年/後期:5年)

	2015	2016	2017	2018	2019	2020	2024	2025	
総合計画			策定	→	見直し	→	後期計画(5年)	→	次期総合計画
総合戦略	策定	→	→	→	→	→	→	→	

※総合戦略の次期計画策定については不明ですが、2019年の見直しの際に策定しない場合においても、後期総合計画の項目として見直しを行います。

計画の骨子

施策の大綱

- 1 安心・安全な暮らしをささえるまちづくり(7項目)
- 2 地域の活力を生むまちづくり(5項目)
- 3 豊かな自然と文化を大切にすまちづくり(3項目)
- 4 ひとが育ち、輝くまちづくり(5項目)
- 5 ひと、もの、情報の流れをささえるまちづくり(4項目)
- 6 コミュニティの発展をささえるまちづくり(3項目)



まち・ひと・しごと創生総合戦略 (平成27年10月策定)

基本理念

100年住みたくなるめぐりめぐる
循環型のまちづくり

取組方針

- 目標① 地方における安定した雇用を創出する(9項目)
- 目標② 地方への新しいひとの流れをつくる(7項目)
- 目標③ 若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる(4項目)
- 目標④ 時代に合った地域をつくり、安全な暮らしを守るとともに、地域と地域を連携する(7項目)



前計画からの主な違い

● 予防に重点を置いた健康づくりの推進 (総合計画P15,16)

杵築市では運動習慣のある人の割合が県平均より少なく40歳以上のメタボリックシンドローム該当者やその予備軍が多くなっている。また、子どもの虫歯保有率も県内で高い現状にある。運動習慣の定着や歯科保健対策は生活習慣病予防に大きな効果があることから広く市民に普及啓発に努める。

◆主な事業

- ◎健康マイレージ事業
- ◎減塩対策事業
- ◎歯科保健推進事業

● 消費者志向の農林水産業の振興 (総合計画P31,32)

農林水産物の価格低迷や後継者不足により、生産者の経営は厳しい現状にある。消費者のニーズに合った商品の生産とブランド力の強化による販路拡大、価格の向上による生産者の経営安定と生産に注力することで高付加価値な商品の生産につなげる。

◆主な事業

- ◎杵築ブランド強化推進事業
- ◎広域連携アンテナショップ運営事業

● コミュニティ協働の推進(総合計画P63,64)

地域課題を地域住民が主体となって、各種団体や行政と協働で解決する仕組みづくりを構築する。農業に従事し続けることで介護負担等の軽減を図り、かつ農産物の集荷などによる見守り体制の環境を整備することで、地域の維持につながる仕組みづくりを構築する。

◆主な事業

- ◎住民自治協議会への支援
- ◎学生チャレンジ事業

※「第2次杵築市総合計画」は市公式ウェブサイトからご覧いただけます。

☎ 政策推進課 ☎0978-62-1804